

# 社会科の研究の概要

## ◇ 主題

日本の諸地域の地域的特色について小課題を追究して関連付ける活動を通して、  
社会的な見方や考え方を養う授業

## ◇ キーワード

日本の諸地域～中国・四国地方～  
人口や都市・村落を中核とした考察の仕方  
島根県海士町



小林 大介

## ◇ 育てたい生徒像

よりよい社会を創造するため  
に、それぞれの地域に対して主体的  
にかかわり、働き掛けようとする  
生徒

1 単元名 日本の諸地域～中国・四国地方～（2年）

2 目標

全国的にみて過疎化が進んでいる地域が多い中国・四国地方の中で、島根県海士町がU・Iターンの移住者が多い理由を追究する活動を通して、人口を中核として次のことを関連付けて説明することができる。

- ・ 離島であり人口流出が続いていたことや、地方債が膨らみ返還が難しくなったことで、行財政改革が必要になっていたこと
- ・ 財政を立て直すために、産業振興と交流人口の増加を目指したり、自分の地域を誇りに思う子供を育成することを考えたりしていること
- ・ U・Iターンで海士町に来た人が、自分の生き方を見直して、自分から社会に働きかける意思や行動力を持っていること
- ・ 中国・四国地方全体でも、島やなだらかで人が住める山地が多く、人口減少が進んでいる地域が多く、それに対して地域活性化の動きが進んでいることに対して、瀬戸内海沿いの地域では工業化や交通網が発達して人口が集中していること